

科目名	科学技術英語Ⅱ English for Science&EngineeringⅡ	科目コード	11101
-----	---	-------	-------

学科名・学年	機械工学科・5年（プログラム2年）
担当教員	青柳 成俊（機械工学科）
区分・単位数	必修・1単位
開講時期・時間数	前期，30時間【内訳：講義15，演習15，実験0，その他0】
教科書	Sci-Tech Discovery 科学技術英語 入門テキスト（英文） 研究社 2005年
補助教材	プリントを配布する
参考書	その都度紹介する

【A. 科目の概要と関連性】

科学技術に関する英語を Conversation, Focus, Grammar, Vocabulary, Listening, Writing, Presentation から多面的に学ぶ。 **Content and Language Integrated Learning** (内容言語統合型教育：CLIL)の方法により学習内容を深く理解する。各自研究のフルアブストラクトをライティングし、プレゼンテーションを全員が実施する。

○関連する科目： 論文輪講（後期履修）

【B. 「科目の到達目標」と「学習・教育到達目標」との対応】

この科目は長岡高専の教育目標の(D)と主体的に関わる。

この科目の到達目標と、成績評価上の重み付け、各到達目標と長岡高専の学習・教育到達目標との関連を以下の表に示す。

科目の到達目標	評価の重み	学習・教育到達目標との関連
①文法の基礎、英文読解力をつける。	20%	(b3), (d4)
②科学技術の文章表現を習得する。	20%	(b2), (d4)
③科学技術のことがらを、的確な英文で相手に伝えることができる。	20%	(b3), (d4),
④科学技術のことがらを、英語でプレゼンテーションできる。	20%	(b3), (d4)
⑤学術論文の概要を理解して、日本語で説明できる。	20%	(d4), (g1)

【C. 履修上の注意】

TOEICを受験すること。各自400点以上の目標を設定すること。

【D. 評価方法】

次に示す項目・割合で達成目標に対する理解の程度を評価する。60点以上を合格とする。

- 定期試験（0%）
- その他の試験（50%）
- レポート（50%）（課題演習、講義内での演習）
- その他（0%）

【E. 授業計画・内容】

前期

回	内容	課題
1	授業概要、contents のデリバリースキル、CLIL 概要	Reading-Writing1
2	Classification	Reading-Writing2
3	Definition 試験 1	Reading-Writing3
4	Numbers & Formulae 試験 2	Reading-Writing4
5	Appearance 試験 3	Reading-Writing5
6	Location, Materials 試験 4	Reading-Writing6
7	CLIL 演習第 1 自己評価 1	Reading-Writing7
8	Function & Quality 試験 5	Reading-Writing8
9	Comparison & Contrast 試験 6	Reading-Writing9
10	Cause & Effect 試験 7	Reading-Writing10
11	Instructions & Reports 試験 8	Reading-Writing11
12	CLIL 演習第 2 自己評価 2	Reading-Writing12
13	Analysis of Systems & Processes 試験 9	Reading-Writing13
14	Modality & Hedging 試験 10	Reading-Writing14
15	CLIL 演習第 3 自己評価 3	Reading-Writing15